



議会だより

# なよろ

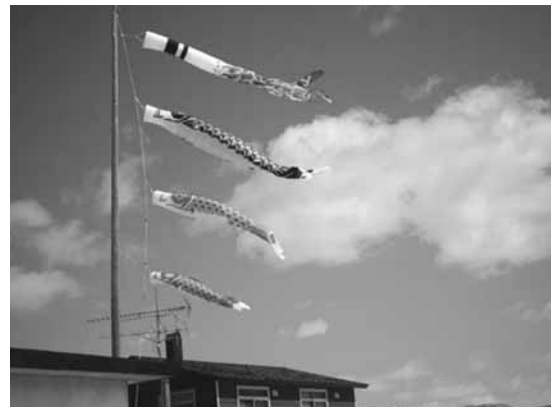


2014.5.1 発行

32  
No.



東風連 佐藤さん宅にて



中名寄 村上さん宅にて

今年も子供たちの健やかな成長を願って  
元気に泳ぐこいのぼり

## 第1回定例会

定例会で決まったこと・臨時会 .....	2
予算委員会・可決された意見書 .....	3
議決結果 .....	4
一般質問に8人 .....	5 ~ 8
各委員会活動報告 .....	9
新人議員紹介・議員会研修会・議会スナップ .....	10
議会改革と説明会 .....	11
きぼう・議会日誌・編集後記 .....	12

平成26年 第1回定例会 2月26日～3月17日

名寄市公設地方卸売市場条例を廃止

：青果物の安定した流通機能確保を支援：

平成26年第1回定例会は2月26日から3月17日までの20日間にわたり開かれ、条例案16件、補正予算案12件、新年度予算案11件、その他5件、意見書案4件を審議しました。このうち新年度各予算案については、全議員による予算審査特別委員会を設置して審議。3月10日、11日の一般質問には8人の議員が市政の課題等について質問しました。

主な条例の改正等

名寄市基金条例の一部改正について

北海道立「トムテ文化の森」の名寄市への移管に伴い、北海道からの支援金について基金として積み立て、移管後の施設運営にあてようとするものです。

名寄市公設地方卸売市場条例の廃止について

昨年8月から休止している公設地方卸売市場の再開に目途が立たないため本市場を廃止するものです。なお、廃止後は、道に登録されている買受人の方に施設を無償で貸し付け、青果物の安定した流通を確保していただくことにな

主な補正予算

障害介護給付費

制度改正に伴う就労支援等への給付額が確定したことにより5590万円を追加しました。

林業・木材産業構造改革事業

上川北部森林組合が実施するチップ加工施設における機械類の最終的な整備に5420万円を追加しました。

公営住宅環境整備事業費

風舞団地改修工事に1億1000万円を追加。実際の工事は平成26年度に行います。

教育振興補助金

少年団や中学生の全国大会

出場等の増により250万円を追加しました。

小学校維持管理事業費

豊西小学校のボイラー故障により、急ぎよストープ等を購入したもので、800万円を追加しました。

給食センター維持管理事業費

給食の残飯処理に必要な粉砕機の修繕に299万6千円を追加しました。

なよろ温泉サンピラー経営

安定補助金

ボイラー改修工事による休業等により、経営が悪化した当該施設に対し2743万7千円を補助するものです。



なよろ温泉とスキー場

人事案件

人権擁護委員の候補者の推薦に同意しました。

古瀬 和之氏（再任）

風連町字瑞生2513番地

今田 佳子氏（新任）

名寄市西7条北1丁目8番地

臨時会

平成26年第1回臨時会が、平成26年1月20日に開会されました。市内小中学校の教育用情報機器（パソコン）の更新に伴うもので、「名寄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得に関する条例」に基づき、その取得について審議し議決しました。

（議決した取得事項）

小学校教育用情報機器一式（153台）	取得予定価格	44,730,000円（税込）
中学校教育用情報機器一式（144台）	取得予定価格	36,855,000円（税込）



平成26年度 予算審査特別委員会

## 全会計44.8億8021万円を可決(骨格予算)

市の平成26年度予算は、市長選挙を控えていたため骨格予算となりました。一般会計で前年度比17・1%増の220億6719万8千円、特別会計8会計で前年度比2・3%減の78億6515万7千円、企業会計を含む全会計総額は、前年比10・9%増の44.8億8021万円となりました。

2月26日の本会議で全議員により構成する平成26年度予算審査特別委員会(駒津喜一委員長・川村幸栄副委員長)を設置して予算案が付託され、3月12日、13日、14日、17日の4日間で実質審議が行われました。

最初に各会計にかかわる横断的な事項に対する総括質疑を各会派の代表3名によって行い、その後、会計ごとの審査に入りました。「コミュニケーション」の考え方や廃棄物処理の課題、子育て支援、高齢者・生活困窮者への支援、除雪体制のあり方など生活に直

結する施策から、人材育成、産業振興策など将来に向けた長期的な考え方など、幅広い分野に熱心な議論が展開されました。

最終的には、全会計について審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定し、3月17日の本会議で報告しました。



駒津喜一委員長(左)と川村幸栄副委員長(右)

## 第1回定例会で次の意見書を提出することに決定しました。(要望概要)

### TPP交渉から撤退を求める意見書

1. TPPへの参加は日本の食料自給率を大幅に低下させ、食の安全性が失われるばかりか、地域経済や雇用にも深刻な打撃を与え、国民生活をおびやかすことは明らかです。
  2. 第一次産業を基幹産業とする北海道経済に壊滅的な打撃を与え、道勢浮揚に取り組む努力が打ち砕かれることとなります。
- よって、TPP交渉からただちに撤退することを強く求めます。

### 手話言語法(仮称)の制定を求める意見書

1. 手話が音声言語と対等な言語であることを広め、聞こえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法(仮称)」を制定すること。

### 食の安全・安心の確立を求める意見書

1. 食品表示等の適正化を図る景品表示法等改正案の早期成立・施行を期すこと。
2. 本改正案等に基づく対策の推進にあたり、政府及び地方公共団体において、消費者庁を中心とした十分な体制を確立するとともに、そのための必要な予算措置を講ずること。
3. 一層の食の安全と安心を図るため、係る法令の改正も視野に総合的かつ具体的な検討を行うとともに、関係事業者等の果たすべき責任を明確に定めること。

### 農地中間管理機構設置に関する意見書

1. 農地中間管理機構設置にあつては、市町村や農業委員会の意向を担保、尊重すること。



## 平成 26 年第 1 回定例会議決結果

議案番号	件名	結 果
議案第 1 号	名寄市職員の再任用に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 2 号	名寄市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 3 号	名寄市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 4 号	名寄市基金条例の一部改正について	原案可決
議案第 5 号	名寄市税条例の一部改正について	原案可決
議案第 6 号	名寄市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
議案第 7 号	名寄市手数料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第 8 号	名寄市社会教育委員設置条例の一部改正について	原案可決
議案第 9 号	名寄市風連米乾燥調製施設条例の一部改正について	原案可決
議案第 10 号	名寄市職員住宅に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 11 号	名寄市総合療育センター条例の一部改正について	原案可決
議案第 12 号	名寄市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第 13 号	名寄市立総合病院食堂等使用料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第 14 号	名寄市公設地方卸売市場条例の廃止について	原案可決
議案第 15 号	北海道市町村職員退職手当組規約の変更について	原案可決
議案第 16 号	名寄地区障害程度区分認定審査会共同設置規約の変更について	原案可決
議案第 17 号	平成 25 年度名寄市一般会計補正予算（第 7 号）	原案可決
議案第 18 号	平成 25 年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	原案可決
議案第 19 号	平成 25 年度名寄市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 20 号	平成 25 年度名寄市下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 21 号	平成 25 年度名寄市個別排水処理施設整備事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 22 号	平成 25 年度名寄市簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 23 号	平成 25 年度名寄市公設地方卸売市場特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 24 号	平成 25 年度名寄市食肉センター事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 25 号	平成 25 年度名寄市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 26 号	平成 25 年度名寄市病院事業会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 27 号	平成 25 年度名寄市水道事業会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 28 号	平成 25 年度名寄市水道事業会計資本金の額の減少について	原案可決
議案第 29 号	平成 25 年度名寄市水道事業会計資本剰余金の処分について	原案可決
議案第 30 号	平成 26 年度名寄市一般会計予算	原案可決
議案第 31 号	平成 26 年度名寄市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第 32 号	平成 26 年度名寄市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第 33 号	平成 26 年度名寄市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第 34 号	平成 26 年度名寄市個別排水処理施設整備事業特別会計予算	原案可決
議案第 35 号	平成 26 年度名寄市簡易水道事業特別会計予算	原案可決
議案第 36 号	平成 26 年度名寄市公設地方卸売市場特別会計予算	原案可決
議案第 37 号	平成 26 年度名寄市食肉センター事業特別会計予算	原案可決
議案第 38 号	平成 26 年度名寄市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第 39 号	平成 26 年度名寄市病院事業会計予算	原案可決
議案第 40 号	平成 26 年度名寄市水道事業会計予算	原案可決
議案第 41 号	特別職の職員の給与の支給特例に関する条例の制定について	原案可決
議案第 42 号	財産の無償貸付けについて	原案可決
議案第 43 号	平成 25 年度名寄市一般会計補正予算（第 8 号）	原案可決
議案第 44 号	名寄市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決

（賛否の分かれた議案）

（賛成） ×（反対） 欠（欠席） 退（退席）

議案番号	件名	会派名	市民連合・凜風会				市政クラブ			議	新緑	清	公	共						
		議員名	奥村	植松	竹中	佐藤	熊谷	佐藤	日根野	山田	川口	佐々木	駒津	東	黒井	大石	山口	上松	高橋	川村
議案第 30 号	平成 26 年度名寄市一般会計予算	英俊	正一	憲之	靖	吉正	勝	正敏	典幸	京二	寿	喜一	千春	徹	健二	祐司	直美	伸典	幸栄	×
議案第 31 号	平成 26 年度名寄市国民健康保険特別会計予算					欠														×

新緑（新緑風会） 清（清風クラブ） 公（公明） 共（共産党） 議（議長）  
議長は表決に加わりません。

一般質問



市民が主役のまちづくり

新緑風会 大石 健 二議員

入札不成立への対応は？

**問** 昨春以降、道内外で大型公共工事の入札不成立が相次いでいる。名寄市においても、（仮称）市民ホールが2度にわたって、応札業者がいない入札不調が起きている。南小学校の改築など大型公共工事の計画が進められている中で、（仮称）市民ホール建築工事発注での苦い経験を踏まえた施策や組織作りの対応は。

**答** 4月に行う労務単価の見直しを2月に予定。常に新しい単価を反映した予定価格を設定する。国からも発注ロットの大型化や技術者・技能者の効率的活用や地元業者の受注機会の確保の要請があり、緊密連携で入札不調の回避に努める。

女性職員の管理職登用を！

**問** 平成25年度は、定年などによる市幹部職員の退職者が男女合わせて20人以上が見込まれる。幹部職員の大量退職

に伴い、後継の幹部職員や意思決定過程への女性職員の登用についての見解を。

**答** 市の女性管理職は16.3%と国の30%に比べ下回っている。今後は達成目標や進捗状況を確認しながら、女性の管理職登用の拡大に向けて、職場環境の整備と能力向上や人事評価を参考に適正な配置に努める。

**他の質問**・加藤市長の公約実現・商店街活性化の真摯な取り組みは・今冬の除排雪対策・空き家対策条例の制定は？



急ピッチで進む  
仮称・市民ホールの建設工事



ヘルプカードの導入を

公明 高橋 伸 典議員

孤立死対策について

**問** 看取られず死亡したケースは全国で2万人。高齢化社会の日本にあつて孤独死・孤立死を防ぐため、地域の見守り隊や千葉県市川市で実施している孤立死の対応策を取り入れては。

**答** 町内会ネットワーク事業、緊急通報システム事業、命のケーブル事業、配食サービス事業による利用者の安否確認を行うなど、見守り活動を実施している。「個人情報保護法、プライバシーの問題で情報が共有できていない」ことが課題。今後、地区民生委員・児童委員、町内会、社会福祉協議会、生活関連事業者と連携を図りながら見守り活動の体制づくりに努める。

障がい者に必要な支援を

**問** 障がい者や難病者が必要な支援を予め記しておく、緊急・災害時などの困った際に提示して周囲の人の配慮や

手助けをお願いしやすくし、支援を必要とする人と支援を行う人を、適切に結びつける「ヘルプカード」の普及を。

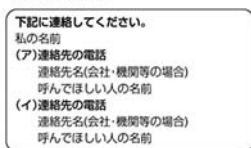
**答** カードの有効性は十分にあると認識をしている。カードに記入する内容やより効果的な活用の仕方などを、今後、障がい者団体との意見交換や名寄市障がい者自立支援協議会の専門部会等で研究する。本年は、平成27年度からの「第4期名寄市障がい福祉実施計画」の策

定時期で、障がい福祉施策についてニーズ調査を実施し、広く意見を求める。

（表面：上部は都内統一デザイン）



（裏面：参考様式）



東京都のヘルプカード

一般質問



将来に明るいまちづくり

市政クラブ 佐々木 寿 議員

**問** 住み続けたいまちづくり

将来への重要課題である定住促進事業の状況、今後の見通しの中で強調点を伺う。

**答** 本市は定住促進の基盤となる2013年で全道一の住み良さの評価があり、病院・福祉、買い物環境、社会インフラ整備がなされている。雇用においてもグループホームに39人、食肉センターで20人超が就職された。過去3年間は名寄大学から44人が市内に就職、市立総合病院には看護師が31人、就農では直近5年間で42人となっている。今後は移住フェア等によるPRや地域の魅力アップ、交流事業を推進し、移住促進を図っていく。

**社会貢献でLED化を**

**問** 街路灯のLED化への更新状況及び防犯・街路灯設置、LED化を社会貢献の一環として民間活力を導入できないか見解を伺う。

**答** 当市の街路灯3170基のうち、2月末でLED化は180基の更新となっている。過去は年間70基程度で更新には数十年かかる。そこでLED化するための有利な補助事業の導入を調査している。

民間活力導入制については、表示、維持管理、景観、コスト等、現段階においては困難と判断しているが、独自の取り組みが可能か研究調査を進める。

**他の質問・職員の自主研修制度・ごみ減量・生活習慣病対策について**



将来のLED化に向けて進む街路灯



名寄岩関生誕100年

市民連合・凜風会 奥村 英 俊 議員

**名寄岩関の記念事業**

**問** 今年元大開「名寄岩」

生誕100年になり、名寄市としての記念事業の取り組みについて伺う。また、名寄岩の銅像を駅前広場に移設する考えはないか伺う。

**答** 名寄の名を全国に広めた功労者、名寄岩関生誕100年を、9月12日から10月12日に北国博物館で開催予定の企画展「名寄岩生誕100年記念展」を中心事業とし、収蔵資料・ゆかりの品の展示、9月27日の誕生日に「涙の敢闘賞」のビデオ上映会、また、

市民の方が所蔵する名寄岩にまつわる資料の提供を呼びかけ所蔵資料の充実に努めたい。名寄岩関の銅像は昭和56年に相撲協会、市民等の協力で建立された。関係者との協議が必要だが、生誕100年を契機に駅前への移設に取り組むことは可能。

**東地区学童保育について**

**問** 学童保育・放課後の子ども居場所について、これまでの検討・協議内容を伺う。

**答** 子ども子育て支援事業計画策定に当たり実施した調査アンケートでも児童館、放課後児童クラブの利用希望者が多く、また、保護者の就労が増える状況の中、学校ごとの学童保育の整備が必要と認識し、東地区の学童保育のあり方について検討を始めた。

**他の質問・コミュニティバス・日進ピヤシリ線の実施について**



昭和56年に建立された名寄岩銅像

一般質問



早期に計画着手を

市民連合・凜風会 日根野 正 敏 議員

風連中央小学校の改築

**問** 開校以来42年が経過し、老朽化が進んだ中央小の改築に向け、早期に検討委員会の設置をすべき。

**答** 耐震化優先度調査からも優先度は上位で、早期に整備をしなければならぬ学校施設と認識している。次年度の総合計画のローリングで実施時期の検討を始める。

介護サービスの充実

**問** 団塊の世代の高齢化が進む中、平成32年に高齢者人口がピークを迎える。今後の介護福祉サービスの充実と24時間訪問看護・介護の検討を。築26年が経過した「しらかばハイツ」の改修については。

**答** 介護予防事業の推進と認定者の状態悪化防止に努め、新年度に策定する高齢者第6期保健医療福祉計画の中でニーズを把握し、国や道の事業を積極的に取り入れていく国が進めている、住まい・医



早期改築が望まれる風連中央小学校

療・介護・予防・生活支援が一体的に提供され、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることのできる「地域包括ケアシステム」の中で随時訪問・24時間訪問看護及び介護について研究をしていく。「しらかばハイツ」の大規模な改修については、次期総合計画の中で人口動態を含め検討をしていく。

**他の質問** 国内及び国際競争に負けない市内農業の実現に向けて



暮らし・福祉を守る市政を

日本共産党 川村 幸 栄 議員

認知症、肺炎対応を

**問** 市長は年頭に、市立病院を核とした医療・福祉、大学を含めた街づくり、子どもや高齢者にやさしい街づくりを目標にあげた。認知症の早期発見・早期対応や肺炎などの予防ワクチン（肺炎球菌、インフルエンザ）接種へのさらなる支援・助成の考えと孤独死への対応は。

**答** 包括支援センターの介護予防事業として、口腔ケアや嚥下リハビリなどで肺炎予防に取り組み、第6期介護保険制度見直しに向けてさらに取り組みたい。認知症の早期発見ができるSPECT検査は医師の増員が難しく市立病院ではできていないが計画的に考えたい。

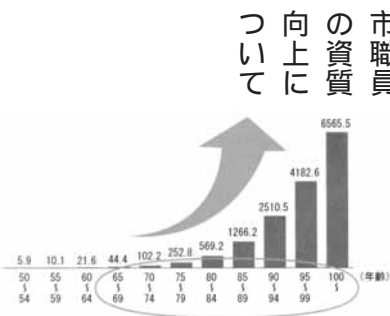
子どもの貧困対策を

**問** 子どもの貧困が言われて久しいが、厚労省の調査概要でも2012年、児童のいる世帯で生活が苦しいとの答

えが65・3%。平均所得もピーク時の15年前から84・6万円の大減。さらに消費税増税が追い打ちをかける。また、研究者の報告では、貧困が児童虐待をおこしやすいとしているとある。名寄市の子どもの貧困について調査・研究の考えと、子どもの医療費助成の年齢拡大の考えは。

**答** 平成20年に名寄市要保護児童対策地域協議会が発足。虐待などの対応を協議している。

**他の質問** 農業振興策と「食農同源」の考えについて、市職員の資質向上について



※厚生労働省2006年「人口動態統計年報主要統計表」

肺炎の年齢階級別死亡率

SPECT（スペクト検査）：脳の血流が画像で見られ、認知症を早期に発見し治療できるといわれている。画像診断には認知症サポート医が必要。保険が適用。

一般質問



名寄市の未来のために

市政クラブ 山田 典 幸 議員

農業振興施策について

**問** 国の新年度農業予算に  
対する考え方と、当市の新年  
度主要農業施策の概要は。

**答** 平成26年度は農政の大  
きな変革の年であり、「農林  
水産業・地域の活力創造プ  
ラン」において、四つの改革が  
打ち出された。今後の方針に  
ついては、市農業対策協議会  
で検討をいただく予定。新年  
度の主要事業は、農業推進ア  
ドバイザーの設置による人・  
農地プランの充実、食のモデ  
ル事業におけるもち米のプ  
ラント力の強化、薬用作物の推  
進事業などであるが、今後も  
農業者の意見をいただきなが  
ら、できる取り組みは迅速に  
対応するとともに、関係機  
関・団体とも充分連携し、基  
幹産業の活性化に向けて一層  
の努力をしていきたい。

教育行政について

**問** 基礎学力の向上という  
観点からも、学校図書館の一

層の充実を図るべき。今後、  
学校司書の配置についての考  
え方について見解を伺う。

**答** 現在、市内の12学級以上  
の小中学校には司書教諭を配  
置しているが、いずれも専任  
ではない。専任の学校司書の  
配置は、学校図書館の充実に  
は有効な手段と考える。今後、  
他市の業務内容や雇用形態な  
どを調査・研究し、児童生徒  
の更なる読書活動の推進や教  
員の負担軽減につながるよう、  
配置に向けた検討をしていく  
必要がある。



農業施策の更なる充実を！

循環型社会について

**問** 循環型社会の構築は安  
心して暮らせるまちづくりで  
あり、地域資源の有効活用と  
安定供給を目指すべきである。  
循環可能な資源の地産地消を  
公共施設の木材利用、木質バ  
イオマスエネルギーの利活用  
で進めるべきでは。

**答** 木造公共施設は、消防法、  
建築基準法の制限もあるが、  
名寄市においても「名寄市木  
材利用推進方針」を定めてお  
り、市民ホール、南小での活  
用も一部考慮している。今後、  
木材の持つ優位性、補助とコ  
ストを検討し、公共施設に活  
用していきたい。木質バイオ  
マス施設の導入では、今年度  
に活用調査を実施したところ、  
チップボイラーを複数施設  
で利用できる量があり、実  
証実験を踏まえて検証し、総  
合計画で協議を進める。



持続可能な地域経営

清風クラブ 上松 直 美 議員

ジョンで子育て支援をしつ  
かりと推進すべきでは。

**答** 少子化対策は、安心して  
子育てできる環境整備が重要  
で、保育所の待機児童をなさ  
ないための施策、親子お出か  
けバスツアー、子育て支援セ  
ンターの取り組みの充実の他、  
現在、平成27年4月からの子  
ども・子育て支援新制度に向  
けて、アンケート調査を実施  
し、結果を分析している。名  
寄市独自の支援計画になるよ  
う議論し、更なる子育て支援  
の充実を図りたい。

**問** 少子化対策は長期ビ  
合計画で協議を進める。



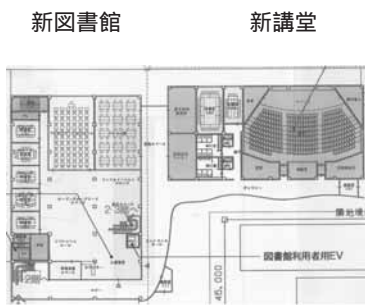
持続可能な循環型社会を目指す



## 委員会活動をお知らせします

### 総務文教常任委員会

委員会は2月13日、3月26日に開催。2月の会議では、総務部から 北海道電気保安協会と災害時の応急・復旧活動の支援に関する協定について 転入者向け公共施設のお試し無料チケット付案内マップについて。教育部からは 名寄市立東風連小学校の要望書について（仮称）市民ホールの進捗状況について 文化芸術振興基本法に準ずる文化芸術振興のため検討している名寄市文化芸術振興条例について 名寄市立大学図書館基本設計について。3月の会議では（仮称）市民ホールの進捗状況とホール運営について 文化振興事業の広域連携について、説明を受けました。



大学図書館予定図

### 市民福祉常任委員会

委員会は2月21日、3月13日に開催。市立病院関連では 第3四半期収支状況 旧精神科病棟解体時に不足する駐車場の理解と協力への市民周知 正面駐車場については、当初、有料化を検討してきたが、周辺駐車場との格差及び設備投資や維持費の関係から無料化への変更と管理体制の説明。その他3件の条例改正。また、病床稼働率の減少や包括ケア病床の準備、夜勤可能看護師の減少により5階西病棟の一時休床 4月1日（7月31日予定）。健康福祉部関連では一般会計補正予算、名寄市総合療育センター条例の一部改正、4件の報告、市民部関連では名寄市税条例の一部改正他1件の条例改正、小型家電リサイクル受付業務等3件の報告がありました。



完成した精神科病棟

### 経済建設常任委員会

委員会は1月10日、3月11日の間に8回開催。議案は付託案件 名寄市公設地方卸売市場条例の廃止 財産の無償貸し付け 平成25年度一般会計補正予算（なよろ温泉サンピラー経営安定補助金）について。では安心・安全な青果物の流通の確保と生産者にとり、良い結果になることを期待し、では、公益の高い公共施設として市民の福祉・健康づくりや憩いの場として施設の堅持のため振興公社の営業活動の強化、組織の抜本的な見直しと営業努力に期待することです。いずれも原案のとおり可決すべきものと決定。その他、市条例の一部改正2件、市営住宅家賃未払少額訴訟、平成25年度一般会計補正予算等の報告がありました。



公設地方卸売市場を視察

### 議会運営委員会

昨年12月の第4回定例会以降、1月1回、2月2回、3月3回の委員会を開催し、議会運営及び議長諮問事項について協議しました。議会運営に関しては1月20日開催の平成26年第1回臨時会、2月26日から3月17日まで同第1回定例会の取り扱について協議。臨時会では2議案、定例会は議案44件、報告4件、諮問1件を本会議審議とし、また、平成26年度予算審査特別委員会の正副委員長について確認しました。議会改革にかかわる議長諮問事項については、長期欠席議員の取り扱い、議案賛否の公表の2件を実施することで確認。議員定数は、常任委員会を現行の3委員会体制維持と決めた後、定数に対する考え方を求めたところ、18、20人、補欠選挙の動向後とする意見があり、再度各会派に検討を要請。5月12、13日の市民説明会までに方向性を決め、第2回定例会での上程をめざすこととしました。

新人議員紹介

4月6日に告示された市議会議員補欠選挙で、次のお二人の方が当選されました。

塩田 昌彦氏（61）

名寄市西3条北2丁目



所属会派  
市政クラブ  
所属常任委員会  
市民福祉常任委員会

名寄市職員42年間の経験を生かし、市民と行政のパイプ役として頑張ります！

高野 美枝子氏（61）

名寄市東1条北6丁目



所属会派  
市民連合・凜風会  
所属常任委員会  
総務文教常任委員会

名寄市民憲章の下、誠意ある活動で市の発展に尽くします！

市議会議員会研修会

平成26年1月24日

今年の議員会（東千春会長）新年研修会は、名寄商工会議所会頭の藤田健慈氏を講師に迎え、「名寄市における商工業の推移とこれから」と題して講演をいただきました。市内の経済力低下を認識し、山積される商工業界の課題解決と、将来、名寄市のあるべき姿が提起されました。



講師の藤田健慈会頭



名寄の経済展望に耳を傾ける参加議員

議会スナップ



第30回ふうれん冬まつりが2月8日、9日に開催されました。

今年も「雪像を造ろう議員団（佐藤 勝団長）」を結成し、干支の午にちなんでホーススライダーを作成。製作期間が短かったにもかかわらず、特別賞を受賞しました。

## 議会改革 \*\*\* 議会運営委員会で慎重な議論が続く \*\*\*

### 議員定数等について議論

北海道内の市議会で最初に議会基本条例を定めた名寄市議会では、これまでさまざまな議会改革に取り組んできましたが、昨年、黒井徹議長から議会運営委員会に対して、来年の統一地方選挙に向けた議員定数のあり方をはじめとする各種諮問が行われ、現在、同委員会で議論が続いています。諮問の中で、一部については結論を導くことができませんでしたが、次期議会定数に関しては最終段階の協議を重ねており、近く導かれる結論に従い、平成26年第2回定例会において、議会としての手続きを行いたい考えです。

また、議会ではこの間の議論経過を含め、下記の日程で議会としての考えの説明会を開催します。多くの市民の皆さまの参加をお待ちしています。



慎重な論議が展開される議会運営委員会

#### 1 名寄市議会議員定数の見直し

市議会議員の定数は、名寄市議会基本条例第17条（議員定数）等に基づき、行財政改革の視点だけでなく、将来の予測及び市民の意見を十分に考慮し、市の人口、面積、財政力などを勘案して議論を進めています。

#### 2 報酬等の減額について（諮問事項の一部）

市議会議員の報酬等は「名寄市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に定められていますが、この条例に特例を設け、議員が諸会議を長期にわたり欠席した場合に議員報酬及び期末手当の支給について減額することを定めようとするものです。

#### 議員数の推移（定数）

改正年	人数	備考
H18	36	合併時
H19	26	改選期
H23	20	改選期
H27	-	改選期

## 議会改革市民説明会を開催します!!

市議会ではこれまでの議会改革の議論経過や決定事項の説明会を開催します。同時に市民の皆さまの議会に対するご意見・要望等も伺いますので、是非ご参加ください。

日	時	場 所
5月12日（月）	18：30～	ふうれん地域交流センター
5月13日（火）	13：30～	市役所名寄庁舎4階大会議室
5月13日（火）	18：30～	駅前交流プラザ「よろーな」大会議室

## 議会を傍聴しませんか!

住民の声で議会の活性化を!!



定例会は3月・6月・9月・12月の4回、また、臨時会も必要に応じて開催されます。

議場での音声を鮮明に聴くため、携帯型受信機を用意しています。

問い合わせは議会事務局

( 01654-3-2111 ) へお申し出ください。

# ☆ き ぽ う ☆



写真の力  
名寄市東6条南2丁目58-72 福家 章二

私が趣味として写真を取り始めて、今年で24年になります。現在、「素敵写真同好会」の会員として活動しています。昨年、市民文化センターへ、ある写真展を見に行った時、年配のご婦人ふたり連れが子どもの写真を見て、「可愛いね、癒されるね」とか、あるご夫婦は、紅葉の写真を前にして「すごく綺麗だね。心が洗われるようで感動だね」と話しているのを耳にしました。写真の第一は「記録」だと思いますが、「人の心を癒す」「人に感動を与える」「人を励まし勇気づける」等の効果、言い換えますと写真の持つ「力」で、確かに写真にはそういう力があると思います。私の撮る下手な写真にその力があるかどうか判りませんが、市民の皆さんに画像データという形で提供できればいいと考えています。ひいては、名寄市の写真文化の向上につながれば幸いです。



目指せ全国制覇  
名寄市東3条南1丁目 渡邊 真唯

私がカーリングを始めたのは小学校6年生で今年で6年

目になります。私たちのチームは結成2年目で、去年の初めての全道大会での結果は1勝しかできず5位という成績でした。

夏は筋力トレーニングなどの体力づくりをし、冬はサンピラーパーク交流館にて週5日のチーム練習をして活動しています。

今回、全道大会で優勝することができ、12月にある全国大会出場を決めました。

私を支えてくれている両親やコーチ、チームメイトに日々感謝しながら、より努力し、名寄から初の全国制覇目指して頑張っていきたいです！



優勝した名寄協会ジュニアチーム

## 議会日誌

1/7	各会派代表者会議	2/6	全国市議会議長会	3/4	議会運営委員会
1/10	経済建設常任委員会	2/12	広域行政圏市議会協議会	3/6	経済建設常任委員会
1/17	議会運営委員会	2/13	経済建設常任委員会	3/7	経済建設常任委員会
1/20	平成26年第1回臨時会	2/13	総務文教常任委員会	3/10	経済建設常任委員会
1/24	議員会新年研修会	2/17	議会運営委員会	3/11	経済建設常任委員会
1/30	上川北部市町村議長会	2/21	市民福祉常任委員会	3/11	議会運営委員会
		2/24	議会運営委員会	3/13	市民福祉常任委員会
		2/27	経済建設常任委員会	3/14	議会運営委員会
		3/4	経済建設常任委員会	3/26	総務文教常任委員会

## 編集後記

東日本大震災から3年、3月11日午後2時46分に本会議（一般質問）を一時中断し、全員で黙とうを捧げ、犠牲になつた方々に哀悼の意を表しました。今冬は例年より雪が少なく、除雪もスムーズにいったのではないかと考えられます。深夜2時からの夜間作業で市民の生活道路を確保していただき、心から作業従事者の皆様にお礼を申し上げます。私たちは普段になげなく生活していますが、さまざまな人々に支えられて生きています。おいしい青果物を食べられるのも、お湯につかってホッと一息の瞬間も誰かの仕事に支えられています。感謝の気持ちを大切に、市民の皆さんと共に日々、「オールなよろ」でまちづくりに取り組んでまいります。

(直)

